

林こずえ(ヴァイオリン)

名古屋に生まれる。七歳よりバイオリンを始める。第52回全日本学生音楽コンクール 名古屋大会 高校生の部 1位。長野国際コンクール 高校生の部 2位。ミレニアムコンクール 室内楽の部 2位。2004年 東京藝術大学音楽学部 卒業。自身がメインバイオリン&リーダーを務めるストリングスユニットSEASONSでビクターからデビュー、今までにKASHを含め5枚のCDをリリース、読売交響楽団のエキストラ、ソロ活動やアーティストのサポート、室内楽の演奏活動とバイオリン講師を両立をし現在に至る。ドラマ『のだめカンタービレ』のSオケメンバーとして出演、日テレ『所さんの目がテン』で、バイオリンニストとして出演、演奏。今までに加山雄三 森山良子 スガシカオ さだまさし 葉加瀬太郎 ミッシャー・マイスキー 等多くの有名アーティストと共演し活動中。後進の指導にもあたり、数々のコンクール審査員も行なっている。G dream21レディースオーケストラ コンサートミストレス



西脇佐和子(ピアノ)

名古屋市出身。明和高等学校音楽科を経て、桐朋学園大学ピアノ科卒業。東京藝術大学大学院修了。現在まで、多数のコンクールで入賞。これまでに杉浦日出夫、多美智子、竹内啓子、フィルム・ブロンズ、ジャン・ファシナ、御木本澄子、永富和子、丹羽つね子の各氏に師事。ピアノリサイタル、ヴァイオリニストとのデュオコンサートを始め、「愛・地球博P-Forest」にて約20日間のライブステージ、愛知県体育館での万博1周年記念イベント、豊田通商フェアinカザフスタン等に出演。ドラマ「のだめカンタービレ」劇中曲、B'z、リュ・シオン、Ryu(冬ソナ)、パカリズム等、他のアーティスト、オーケストラとの共演。名古屋ブルーノート等で、自身のユニットライブ、コンサート、ジャンルに関わらず演奏活動。自身が作曲を手掛けるユニット KASH (カッシュ) CD「EVER FLOW」「3×7」「Live CD」全国リリース。「3×7」より「kaze」「Three」がNHK総合番組「キッチンが走る!」「日曜美術館」等で使用。kash-music.com



山下佳考 (パーカッション)

高校時代にドラムを始める。大学時代にジャズのビッグバンドに入ったことがきっかけで、ジャズを演奏し始める。佐竹伸泰氏に師事しジャズを学ぶ。次第にジャズ、ボサノバなどのドラムに傾倒していく。大学卒業後、ニューヨークのDrummersCollectiveに留学、ジャズをはじめとしたドラム、アフリカやブラジルのパーカッションを学ぶ。帰国後、さまざまなライブ、レコーディングに参加し、native, p-4k, the Cloudtailsで、数多くのCD、アナログをリリースする。

2018年スタンダードなジャズのピアノトリオDear Bluesで4枚目となるアルバム 'Walking Cats' をリリース。名古屋ブルーノートでの出演、2013年秋には、フランス リモージュでのジャズフェスティバルに招待され好評を博した。オリジナルジャズバンドTRISPACEでは4枚のアルバムをリリース。2012年に発売されたアルバムはスペイン、イタリア等でも話題となった。定期的に東京、名古屋でライブ活動を行い、2014年にはスウェーデンとイタリアでレコーディングとツアーを行い、2018年には新しいアルバム 'The Circle' をリリースした。2016年には椿田薫カルテットのアルバムレコーディング・ツアーに参加その他にも、ジャズにとどまらず、ラテン・ブラジル音楽からジプシー音楽ポップスまで幅広いライブ・レコーディングに精力的に参加している。

